

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】
【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】



Vol.104

国見町の「歴史的建造物」の調査を進めています

今年度からスタートした歴まち計画（第2期）の取り組みとして、旧藤田宿内に残る歴史的建造物6棟の調査を行いました。調査は、郡山女子大学長田城治准教授と同研究室生の皆さんが行い、江戸・明治・昭和初期の魅力的な建物が明らかになりました。

※記載の建物は、私有物のため、一般公開していません。敷地内への立ち入りもできませんのでご注意ください。

熊谷家住宅離れ

旧熊谷医院であった同住宅には、昭和2年（1927）に、藤田の大工である山崎富五郎氏・亘氏（山崎工務店）が中心となって建設した離れが残っています。

1階は八角形の出部屋が特徴的な洋風仕様で、診察室としても使われました。2階は、座敷の客間となり、窓からは藤田の街並みを眺めることができます。



▲熊谷家住宅離れ外観（上）
1階洋室（左下）、2階座敷（右下）

旧八木屋呉服店石蔵

かつて呉服店を営んでいた店舗は東日本大震災で除却されましたが、敷地の奥には石蔵が残ります。

昭和8年（1933）に、森山の石工である伊藤柳太郎氏（伊藤石材）が棟梁となって建設し、座敷蔵としても使われました。外壁の石材には手掘りの痕跡が残り、内部は漆喰仕上げとなる特徴があります。石蔵建築の先駆者であった伊藤柳太郎氏の技巧を伝える建築です。



▲旧八木屋呉服店石蔵

旧藤田宿に残る歴史的建造物の調査成果を報告します

上記以外にも調査成果はまだあります。調査を担当した長田城治准教授と同研究室生の皆さんが、これまで知られていなかった建物の魅力について語ります。

- 日時 3月20日（金）
午後1時30分～午後4時（午後1時開場）
- 会場 観月台文化センター 大研修室
- 定員 60名程度 ※申し込み不要
- 講師 長田城治准教授及び同研究室生
（郡山女子大学建築デザイン専攻）



▲大学生による調査の様子

地域ブランド
開発部門

地域おこし協力隊 活動報告会のおしらせ

関係人口
創出部門

3年間お世話になりました！

令和7年度の活動報告会では
各隊員のブースにて活動の展示や制作物の配布・販売などを
予定しています。この機会にぜひ各隊員のブースにお立ち寄りください。

魅力発信 / デザイン

3年間の実績展示
町PR冊子の
配布など

香り・ハーブ商品開発

新作ハンドソープ
和・ハーブティー
の販売など

農産物 PR・ツアー企画

桃の木オーナー制度や
ツアーのイベント写真と
農家さん紹介の展示

古民家再生

「スローライフ・フィールド
ペトリコール」の整美
の様子を紹介

桃枝堆肥入り花器
花器セット販売
写真展示

花器・フラワーデザイン

2026
3.22 SUN
10:00～15:00

場所
観月台文化センター

同日開催！
ふつつ演劇部発表会
第1部 13:00～ / 第2部 17:00～ **有料**

2025年1月、地域おこし協力隊で俳優の原田つむぎが
立ち上げた「ふつつ演劇部」。町内で活動が続けてきた
部員有志が、1年間の成果となる演劇を発表します。ぜひ
ご覧ください。

作・演出 本田 稔 / 音楽 細井 徳太郎 / 装飾 穴澤 史緒（協力隊）

Instagram

お問い合わせ 国見町 企画調整課 総合政策係
TEL 024-585-2217 メール kikaku@town.kunimi.fukushima.jp